

令和4年第2回大町町議会（定例会）会議録（第4号）						
招集年月日	令和4年3月7日					
招集の場所	大町町議事堂					
開散会日時 及び宣言	開議	令和4年3月11日	午前9時29分	議長	三谷英史	
	散会	令和4年3月11日	午前10時16分	議長	三谷英史	
応（不応）招議員及び出席並びに欠席議員 出席 8名 欠席 0名 凡例 ○ 出席を示す △ 欠席を示す × 不応招を示す ▲ 公務出張を示す	議席番号	氏名	出席等の別	議席番号	氏名	出席等の別
	1	三谷英史	○	5	三根和之	○
	2	藤瀬都子	○	6	武村妃呂子	○
	3	山下淳也	○	7	諸石重信	○
	4	鶴崎敏彦	○	8	中山初代	○
会議録署名議員	3番	山下淳也	4番	鶴崎敏彦		
職務のため議場に出席した者の職氏名	事務局長	坂井清英	書記	田島宏隆		
地方自治法第121条により説明のため出席した者の職氏名	町長	水川一哉	副町長	内田学		
	会計管理者	井上精一	教育長	船木幸博		
	総務課長	岩瀬重義	総務課参事	副島徳二郎		
	企画政策課長	古賀 壯	生活環境課長	井原正博		
	町民課長	西森明広	子育て・健康課長	森 ゆかり		
	福祉課長	宮崎貴浩	農林建設課長	高田匡樹		
	教育委員会事務局長	藤瀬善徳				
議事日程	別紙のとおり					
会議に付した事件	別紙のとおり					
会議の経過	別紙のとおり					

# 議 事 日 程 表

▽令和4年3月11日

日程第1 議案等に対する質疑

日程第2 議案等の委員会付託

---

午前9時29分 開議

○議長（三谷英史君）

ただいまの出席議員は8名でございます。定足数に達しておりますので、令和4年第2回大町町議会定例会4日目は成立いたしました。

これより本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付の議事日程表のとおりでございます。議事進行につきましては、御協力のほどよろしくお願い申し上げます。

日程第1 議案等に対する質疑

○議長（三谷英史君）

日程第1. これより町長提出の議案に対する質疑を一括して行います。

なお、質疑につきましては、専決、条例、補正予算、新年度予算、その他の議案に分けてお願いをいたします。

まず、専決について質疑ございませんか。4番鶴崎議員。

○4番（鶴崎敏彦君）

議案第4号の専決処分の承認を求めることについて（財産の取得について）ということで、この分につきましては、移動式の排水ポンプ0.25トンの2台、6,545万円ということで、専決ということで承知をしております。この分については、非常に素晴らしいことだと思っております。町民の皆さんも少しは安心されると思っております。それで、出水期に間に合わせるために急いでやっぱり専決をしなければいけなかったということで理解をしております。

先日も県の防災担当課長さんとお話しする機会がありまして、そのときも県も各土木事務所に移動式の排水ポンプの0.5トンを配備することにしておりますということで、ただ、県の分につきましては受注生産ということで遅くなると。それで、大町については非常に着眼

点がよくて既製品を購入されるということで、すばらしいと言われておりました。これで少しは町民の皆さんも安心できるかなとは思っております。

それをお願いなんです、できればこの移動式なんです、まず最初に現場樋管にぜひ設置をお願いしたい。といいますのは、あそこは六田川が流れていますよね。これが時間雨量30ミリを超えると氾濫するんですよね。それで、一番最初に浸水するのが中島の9班、線路南ですね、ここが一番先に町内でも浸水をするんですよ。ですから、ぜひ購入されれば、まず最初に現場樋管に設置をお願いしたいと思います、いかがですか。

○議長（三谷英史君）

水川町長。

○町長（水川一哉君）

移動式ポンプについては、0.25トンの2台ということでふんだんにあるわけではありませんで、機動的に効率的に配置をしていきたいというふうに思っています。

○議長（三谷英史君）

鶴崎議員。

○4番（鶴崎敏彦君）

効率的ということですが、ぜひやはり実情を踏まえて、まず最初は今言った9班ですので、ぜひ設置をお願いします。

○議長（三谷英史君）

ほかにございませんか。専決、ほかにございませんですね。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（三谷英史君）

ないようですので、条例に移ります。

条例について質疑ございませんか。ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（三谷英史君）

ないようですので、補正予算に移ります。7番諸石議員。

○7番（諸石重信君）

それでは、議案第7号について、一般会計補正予算、こちらで質問をさせていただきます。ページ数で言わせていただきます。20ページの目6の災害復旧費国庫補助金、こちらの公

園災害復旧費国庫補助金が1億834万円減額されております。これは歳出の76ページに呼応するものだと考えております。こちらが減額された内容等をお答えいただければと思います。

○議長（三谷英史君）

農林建設課長。

○農林建設課長（高田匡樹君）

歳出のほうのページの76ページの公園災害復旧工事、この分につきましては、第2号ボタ山わんぱく公園災害復旧工事の減額分になります。

公園災につきましては、進捗率が100%になっておりますので、当時の分で不測の事態に備えて査定額に対して多く予算を組んでおりましたが、埋蔵物ですね、コンクリート建造物の処分費及び不可視部ですね、見えないところの部分の建造物等の破損が見込んだ数量より少なかったということと、あと、残土処分につきましては、ボタ土は産業廃棄物となり処分費が高額であったため、実際置けなかったことを想定して予算を計上しておりましたが、計画推量に近く置けたため、残額を減額したものであります。

○議長（三谷英史君）

諸石議員。

○7番（諸石重信君）

それでは、議案第7号の2点目を質問させていただきたいと思います。

ページ数でまた言いますと、63ページ、今度は歳出のほうの土木費の中の河川総務費、備品購入費といたしましてパネル式止水板購入費21万6千円と上がっております。この内容をお答えいただければと思います。

○議長（三谷英史君）

農林建設課長。

○農林建設課長（高田匡樹君）

パネル式止水板につきましては、下大町排水機場に設置する分であります。令和3年8月の大雨で下大町排水機場が建屋内に浸水がぎりぎりだったということを踏まえて、早急にできる浸水対策として購入したものであります。高さにつきましては、50センチメートルの分をつけます。入り口が2か所ありますので、そこ分につきましても、パッキンをつけて浸水防止を図るためのものであります。

以上です。

○議長（三谷英史君）

補正予算、ほかにございませんか。5番三根議員。

○5番（三根和之君）

補正予算のページ数で33ページ、一般管理費の中の職員手当等で一般職退職手当組合特別負担金ということで、これは総務課長にお伺いしますが、何名分で計上をされているのかということでお伺いしたいと思います。

○議長（三谷英史君）

総務課長。

○総務課長（岩瀬重義君）

三根議員の御質問にお答えいたします。

予算計上は2名分でございます。

以上です。

○議長（三谷英史君）

三根議員。

○5番（三根和之君）

一応、給与費明細書の中に入っておると思いますが、職員全体で2名ということになっております。それで、また関連で当初予算の段階で御質問をさせていただきます。——ああ、ごめんなさい。実際的に退職者数は2名になるんですかね。そこまで再度、総務課長にお伺いしたいと思います。

○議長（三谷英史君）

総務課長。

○総務課長（岩瀬重義君）

お答えします。

退職者数は6名になるかと思っております。

以上です。

○議長（三谷英史君）

三根議員。

○5番（三根和之君）

続いて、冒頭言われた2名との差はどういうふうな形ですかね。

○議長（三谷英史君）

総務課長。

○総務課長（岩瀬重義君）

説明が分かりにくかったですね。まず、特別負担金2名分につきましては早期退職に係る2名分でございます。6名と申し上げたのは早期が2名と定年退職者が4名かと思っておりますので、そういう意味でお答えをいたしました。

以上です。（「分かりました」と呼ぶ者あり）

○議長（三谷英史君）

4番鶴崎議員。

○4番（鶴崎敏彦君）

補正予算について御質問します。

ページ数が62ページの工事請負費の中で町道不動寺線改良舗装工事1,086万4千円、この分の内訳について御説明をお願いします。

○議長（三谷英史君）

農林建設課長。

○農林建設課長（高田匡樹君）

お答えします。

この分につきましては、千葉県において下校途中の小学生の列にトラックが突っ込んだ事故で小学生5人が死傷したことを受けまして、再度、通学路の未対策箇所については国が重点的に予算を配分したため、令和4年度要望していましたが、前倒しして予算がついたことによる増額となっております。

以上です。

○議長（三谷英史君）

鶴崎議員。

○4番（鶴崎敏彦君）

それで、実際的に補正予算を見ますと、非常に明許繰越が多いんですよ。当初予算に計上された分についても明許繰越とかされております。実際的には災害等とかあって、なかなか大変だと思います。それと、職員も少ない中で大変だと思っております。

ただ、今回の1,000万円も一緒に繰り越されて、実際的には2,586万4千円が翌年度に繰り

越しと。それと、新年度では3,600万円ぐらいの予算が上がっております。それで6,100万円ぐらいの多分工事じゃないかと思うんですよね。安全対策ということで歩道の設置ですよね、これは非常に大事なことだと思っております。それで、なるべく早く完成させないといけないと思うんですよね。

ですから、今年度と来年度を合わせて6,100万円ぐらいの工事で、どれぐらいの工事ができるのか、何メートルぐらいでどの辺まで大体できるのか、分かればお答えください。

○議長（三谷英史君）

農林建設課長。

○農林建設課長（高田匡樹君）

町道不動寺線につきましては、全長が380メートル、この事業につきましても令和3年度から5年度までの3か年事業ということで、令和4年度には3年度分と4年度分を合わせて発注する予定です。延長につきましては、当初予算を組んでいた1,500万円で大体70メートル、今回補正がついたことで大体50メートル、令和4年度当初で160メートルですので、合わせまして280メートルぐらいを発注したいと思っております。

こちらとしては、一応うちの係長とも話していたんですけど、発注としては3工区で交付決定ごとに分けて発注したいと思っております。

以上です。

○議長（三谷英史君）

鶴崎議員。

○4番（鶴崎敏彦君）

ありがとうございます。場所的に実際的に今アパートとか新興住宅地ができていますよね。そしたら、4年度でその辺までいくんですかね。できれば早く発注されて、その辺が今子供も増えていますので、一番大事だと思うので、場所的にはあの辺までいく予定ですかね。

○議長（三谷英史君）

農林建設課長。

○農林建設課長（高田匡樹君）

具体的にあそこまでいくかどうか、令和4年度では約230メートルぐらいですので、具体的にそこまでいくかどうかははっきり申し上げることはできませんけれども、必要であれば延長を測って、どこまでいくかは後もって説明したいと思っております。

不動寺線の改良につきましては、今現況が4メートルぐらいで、路肩の確保を図って幅員的には大体6.5メートルぐらいになって、歩道というか、安全性を確保するためにカラー舗装等を考えております。

○議長（三谷英史君）

鶴崎議員。

○4番（鶴崎敏彦君）

それでは、最後になりますけど、実際的に予算を組むときも設計するときも、やっぱり2か年分するんであれば、最低限にそのアパート、住宅地、その辺までいくような設計、予算組みをしないといけないんじゃないかと思うんですよね。何メートルやけんどこまでいくか分からないとかじゃなくて、最低限こまでは2か年でやるんだというような目標を持って設計と予算を上げていただきたいと思います。

以上です。

○議長（三谷英史君）

ほかにございませんか。2番藤瀬議員。

○2番（藤瀬都子君）

私は教育委員会のほうをお尋ねいたします。

光熱水費が249万1千円減額ですが、この理由をお聞かせください。

○議長（三谷英史君）

教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（藤瀬善徳君）

お答えいたします。

昨年度から電力関係が新電力ということで、公民館のほうを新電力、九州電力以外の会社で実証実験を行いました。その折に九州電力のほうから電気料の見直しの提案がありまして、契約のほうを変えております。その新電力、公民館の実証実験をしながら、ほかの庁舎、美郷、それから、教育委員会施設の分を一括して九州電力と契約をし直しましたところ、これだけの効果が出ているということでございます。

以上です。

○議長（三谷英史君）

藤瀬議員。

○2番（藤瀬都子君）

ありがとうございます。いろいろ見直しをしていただいて単価が下がれば本当に助かります。

次に、72ページになるんですが、読書活動推進委員謝金がマイナスで出ております。コロナ禍の中でなかなか集まりもできなかったと思いますが、この点についてお願いいたします。

○議長（三谷英史君）

教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（藤瀬善徳君）

お答えします。

読書活動推進委員さん、主に秋の読書週間に向けていろんな活動をしていただいているところでございます。昨年の秋に向けても読書週間のいろんなイベントをする予定でございましたが、コロナ禍の中でなかなかそのイベント自体も厳しいということで中止せざるを得ず、今回、1回だけ読書活動推進委員会のほうを開催させていただいて、イベントのほかに、図書室の図書の件とかいろんなこととお話しさせていただいております。そういうこともありまして、今回減額をさせていただいているというところですよ。

○議長（三谷英史君）

藤瀬議員。

○2番（藤瀬都子君）

前に戻りますが、71ページなんですが、ここの中で大町ひじり学園OA機器総合管理保守業務委託料が14万8千円の減額でございますが、この点をお願いいたします。

○議長（三谷英史君）

教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（藤瀬善徳君）

お答えいたします。

昨年の6月補正で、ひじり学園のウイルス対策ソフトと併せましてサーバー等の保守で29万7千円の補正をさせていただいております。その後、契約をする折に交渉いたしまして安価で契約をすることができましたので、その分について減額をさせていただいております。

○議長（三谷英史君）

藤瀬議員。

○2番（藤瀬都子君）

どうも減額に協力いただきまして、本当にありがとうございます。

次に、77ページなんですけれども、私の委員会でもございますけれども、一応ここでお尋ねいたします。

77ページの委託料のところマイナスが出ておまして、農業用施設災害復旧委託料が3,633万4千円、それに農業用施設災害復旧工事のほうも12億1,841万3千円、このことをお願いいたします。

○議長（三谷英史君）

農林建設課長。

○農林建設課長（高田匡樹君）

まず、委託料のほうですけれども、それぞれ言ったほうがいいですかね。（発言する者あり）それではまず、下大町排水機場災害復旧工事実施設計委託料で約2,873万7千円の減額と、下潟排水機場災害復旧工事査定設計委託でプラス211万2千円、砥石川ため池災害調査測量業務でマイナス800万円と、高尾ため池災害復旧工事測量設計委託で170万8千円の減額となっております。

次、農業用施設災害復旧工事の分ですけれども、これもそれぞれ言ったほうがいいんですかね。（発言する者あり）そしたら、元年災の弁天道路災害復旧工事で50万1,300円の減額、これもまた元年災の弁天道路災害復旧工事で30万1,500円の減額、元年災中島水路の災害復旧工事で17万9,300円の減額と、元年災砥石川水路災害復旧工事で221万800円の減額と、元年災の単独災害小災害で272万1,800円の減額と、下潟排水機場災害復旧工事仮工事で249万9千円の減額と、下潟排水機場災害復旧工事本災部分で12月補正を上げていた3億円を減額と、下潟排水機場災害復旧工事の関連事業で9億円の減額と、高尾ため池復旧工事で1,500万円の減額となっております。県が代行業務を行うため、下潟排水機場に係る分の12億円は減額をしております。

以上です。

○議長（三谷英史君）

藤瀬議員。

○2番（藤瀬都子君）

減額があるのはよろしいんですけれども、その中でいろんな事業の進捗状況がどういった

ものかをもう一度お聞かせください。

○議長（三谷英史君）

農林建設課長。

○農林建設課長（高田匡樹君）

元年災で受けた公共災害とか農地、農業用施設につきましては、今年度、3年度で全て完了、元年災の分の災害復旧事業は。今回、令和3年で受けた災害につきましては、高尾ため池とか、その分は測量業務とかは完了して、復旧工事については1,500万円減額をしておりますけれども、令和4年度の農繁期が過ぎた10月頃に着工するので、令和3年度の予算としては減額をしております。

○議長（三谷英史君）

補正予算、ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（三谷英史君）

ないようですので、新年度予算に移ります。新年度予算について質疑ございませんか。諸石議員。

○7番（諸石重信君）

それでは、議案第11号、一般会計のほうでお願いいたします。

ページ数で言います。110ページになります。

先ほども出まして、私もいろいろ事前の備えということで様々に御提案をさせていただいておりますんですけども、この災害対策費、5目の備品購入費、移動式排水ポンプの購入費6,600万円ということで、こちらの購入費に関連してお尋ねをさせていただきます。

こちら購入をされて、また、移動式ということで、これは燃料式だと思います。それで、やはり給油が必要と。そういったときに実際に使うときに周囲が浸水した場合、給油、そういったシステム、出水期も近まっておりますが、そういったこともしっかり考えておられるのかということで御質問をこれに関連してさせていただきます。

○議長（三谷英史君）

総務課長。

○総務課長（岩瀬重義君）

諸石議員の御質問にお答えします。

給油につきましては、ポリタンクを用意することを考えておりまして、当然、燃料が切れないように十分ポリタンクの量も確保しながら運用をしていきたいと思っております。

なお、昨年の水害時におきましても实际的にポンプ車の運用を職員でしておりまして、その際についても燃料が切れないようにポリタンクでの燃料の運用をした経験、実績がございます。なので、当然ながら燃料が切れないように十分対応しながら運用をしていきたいと思っております。

以上です。

○議長（三谷英史君）

三根議員。

○5番（三根和之君）

まず、当初予算の中で総務課長にお伺いをしたいと思います。

ページ数が57ページでございます。

今回、当初予算で母子センターの改修工事で屋根と空調という形で320万円上げておられます。これは公共施設の計画段階で過疎の持続的発展計画の中にも計上をされておりましたが、母子センターの利用について10年以内を実施するということ書いてありますが、空調と屋根ということですが、その母子センターの利用関係も含めて、今、屋根と空調だけでいいのか、それとも全体的にどうするのかと。寿命関係も含めてね、考え方の位置づけで今年度の事業としてのことと将来にわたってのこともお聞かせ願いたいと思います。

○議長（三谷英史君）

総務課長。

○総務課長（岩瀬重義君）

三根議員の御質問にお答えをします。

母子センターについては、御存じのように老朽化しております。ただ、去年も衆議院選挙やったですかね、期日前の投票所になっておりまして、今年においても夏、7月に参議院議員選挙が予定をされているものと思っております。期日前の投票所という位置づけをしておりますので、あくまで応急的に漏水対策と空調について工事が必要だと思って対応するものでございます。

以上でございます。

○議長（三谷英史君）

三根議員。

○5番（三根和之君）

ありがとうございました。投票所という位置づけ、ちょっと考え方としては備蓄というような関係も若干記載もされておりますので、総合的に今後その利用についての考え方は示していただければと思っております。それはお答えは要りません。

次に移らせていただきます。

今度の当初予算で職員の人数の件について、また総務課長にお伺いをしたいと思います。

実は先ほど6名退職されるということで、新年度では新採の部分についてはどうなっているのかなということを感じております。そこをお答え願いたいと思います。

○議長（三谷英史君）

総務課長。

○総務課長（岩瀬重義君）

三根議員の御質問にお答えをします。

まず、当初予算の人件費のことですよね。考え方としては退職者数に係る分、新規採用者の分を勘案しながら当初予算、人件費計上いたしているところでございます。

○議長（三谷英史君）

三根議員。

○5番（三根和之君）

具体的にですね、総体的には分かりますよ、2名増えているのかな。退職者が6名、新採が何名というのは、結局、任用職員との兼ね合いも含めてどうなのかなということを感じましたので、そこら辺の状況も再度よろしくお願いします。

○議長（三谷英史君）

総務課長。

○総務課長（岩瀬重義君）

お答えします。

精密な数字はいろいろ差引きを説明すると長くなるので、シンプルにお答えします。

先ほど申しあげました退職者がありました。種々の再任用等がやめられるとかいろいろ要因がございまして、新採職員につきましては採用人数は10人かと思っております。

以上です。

○議長（三谷英史君）

三根議員。

○5番（三根和之君）

分かりました。総体的に人数の計上の仕方としては分かりましたので、総務課については終わりたいと思います。

続きまして、企画政策課にお聞きをさせていただきたいと思います。

ページ数が62ページ、これは県の事業と絡んで、大町町「22世紀に残す佐賀県遺産」支援事業補助金ということで新規に計上されていると思うんですが、この事業の内容と、それから、大町町における遺産についての考え方をお聞かせ願いたいと思います。

○議長（三谷英史君）

企画政策課長。

○企画政策課長（古賀 壯君）

御質問にお答えいたします。

佐賀県の「22世紀に残す佐賀県遺産」ということで、大町町では煉瓦館が登録をされております。こちらの修繕費について、県が佐賀県遺産の保存及び活用を図るために「22世紀に残す佐賀県遺産」支援事業費補助金交付要綱により補助金が交付されます。このため、町としましても補助金要綱を制定して、県3分の1、町が3分の1という形で補助をするものでございます。

佐賀県遺産の考え方についてなんですが、大町町において佐賀県遺産に登録できるようなものがほかにあれば、今後検討をしていきたいと思っております。

以上です。

○議長（三谷英史君）

三根議員。

○5番（三根和之君）

分かりました。

ただ、煉瓦館ということで聞きましたので、そのやり方というか、この支出の内容ですね、支出額が144万6千円、補修で、そういうふうなこともされるんですかね、そこをお聞きしたいと思います。

○議長（三谷英史君）

企画政策課長。

○企画政策課長（古賀 壯君）

お答えいたします。

窓の補修とか、それから屋根の塗り替えとか、そういったものでございます。

以上です。（「分かりました。終わります」と呼ぶ者あり）

○議長（三谷英史君）

3番山下議員。

○3番（山下淳也君）

当初予算の一般会計、95ページ、下瀉排水機場ポンプ増設事業の負担金としての3,000万円、この事業について説明をお願いいたします。

○議長（三谷英史君）

農林建設課長。

○農林建設課長（高田匡樹君）

下瀉排水機場につきましては、原形復旧分と改良復旧分が12億円で、その分につきましては県が代行ということで行いますけれども、ポンプの増設につきましては、これもまた別事業で農業水路等長寿命化・防災減災事業という事業で、ポンプ増設に係る事業費につきましては総額で7億3,500万円、令和4年度につきましては3億1,500万円で、事務・工事雑費は県が負担するというので、町の持ち出し分が3億円分の10%ということで3,000万円と計上しております。

○議長（三谷英史君）

山下議員。

○3番（山下淳也君）

増設された場合、現在とどのくらいの比率で変わるのでしょうか。

○議長（三谷英史君）

農林建設課長。

○農林建設課長（高田匡樹君）

排水能力ですかね。（「はい」と呼ぶ者あり）今現在、下瀉排水機場の処理能力につきましては毎秒7.5トンで、今回増設する2基のポンプにつきましては1.5トンの2台で3トンで、合計が10.5トンというふうになります。

○議長（三谷英史君）

山下議員。

○3番（山下淳也君）

分かりました。

続きまして、98ページ、企画政策課のゾンビランドサガマンホール設置事業について御説明をお願いいたします。

○議長（三谷英史君）

企画政策課長。

○企画政策課長（古賀 壯君）

お答えいたします。

これにつきましては、佐賀県をテーマにしたアニメであるゾンビランドサガのデザインマンホールを20市町とゾンビランドサガがコラボで設置する費用でございます。

町内に設置することで観光誘客と地元愛着の強化を目的に設置をしたいと考えております。

以上です。

○議長（三谷英史君）

ほかにございませんか。鶴崎議員。

○4番（鶴崎敏彦君）

一般会計の当初予算、ページ数でいきますと、98ページの14節、工事請負費、おおまち情報プラザ改修工事1億7,834万円、この辺の概要説明についてお願いします。

○議長（三谷英史君）

企画政策課長。

○企画政策課長（古賀 壯君）

お答えいたします。

主な概要としましては、躯体補強、建築基準法に適合しない部分を適合させるための金額としては1,150万円、省エネルギーということで消費性能の向上に関する法律で義務化されたもの、こちらが880万円、それから、経年劣化に伴う補修工事等が800万円、それから、水害対応としましては750万円ほどかかります。それから、トイレ改修工事については、当初3,600万円ほどかかったんですけれども、前回の議員例会のほうで普通のトイレでいいということでございましたので、こちらのほうは1,000万円ほど減額ができるかと思っております。

す。

以上です。

○議長（三谷英史君）

鶴崎議員。

○4番（鶴崎敏彦君）

それで、この中にパン屋さんと振興会が入っていますよね。その分については全然いじらないんですかね。

○議長（三谷英史君）

企画政策課長。

○企画政策課長（古賀 壯君）

そちらのほうについては特段触るつもりはございませんけれども、先ほど申し上げました水害対策で止水板を設置しますので、そこについては入り口に設置をしたいと考えております。

○議長（三谷英史君）

鶴崎議員。

○4番（鶴崎敏彦君）

続きまして、その前の97ページの12節、委託料、この中で消費生活相談員の委託料36万4千円を計上されておりますけど、昨年と比べて減額されておりますが、減額された理由について御説明をお願いします。

○議長（三谷英史君）

企画政策課長。

○企画政策課長（古賀 壯君）

こちらにつきましては、令和2年度と令和3年度の実績を見ますと、令和2年度については、相談件数が月3日の年間で36日なんですが、そのうち23日が相談件数ゼロだったということと、令和3年度は36日のうち19日あったということで、令和4年度については24日、月2回でさせていただきたいと思っております。

以上です。

○議長（三谷英史君）

鶴崎議員。

○4番（鶴崎敏彦君）

この相談件数が少なくなったというのを何で少なくなったかという分析はされていますかね。実際的にまだ全然知られていない状況が結構多いと思うんですよね。だから、その辺の啓発、PR、この辺は十分できていたのかという分析、また、今年4月1日から、2022年4月1日から18歳が成人になるんですよね。ということで、これは親の同意がなくてクレジットカードとかいろんな分ができるようになるんですよ。だから、そういう件数が増える要素もあるんですよ。だから、相談件数が少なかった、なかったということで軽々に減額すべき問題じゃないと思うんですよね。だから、そういう増える要素とかも当然勘案して予算を組まれるべきだと思うんですけど、いかがですか。

○議長（三谷英史君）

企画政策課長。

○企画政策課長（古賀 壯君）

議員御指摘のとおり、啓発がどれぐらいだったかという検証については行っておりませんが、今後、そういった相談のニーズ等に合わせて元の日数に戻すとか、そういったものも今後検討をさせていただきたいと思います。

○議長（三谷英史君）

鶴崎議員。

○4番（鶴崎敏彦君）

それ自体なんですけどね、実際的にこの分の消費生活というものは県が主体となって、県と20市町で相談体制を整備されているんですよね。本町については江北町と白石町の3町と一緒にやっているんですけどね。また、先ほど18歳と言いましたが、実際的に大町町は高齢者が多い町なんですよね。そういう状況で、やはり被害等が発生しやすい環境だと思うんです。だから、実際的には相談の窓口というのは広く開けておかないといけないと思うので、これはうちの委員会ですので、また委員会の中でしっかり議論させていただきたいと思います。

○議長（三谷英史君）

ほかにございませんか。新年度予算、ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（三谷英史君）

ないようですので、その他の議案に移ります。

その他の議案について質疑ございませんか。ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（三谷英史君）

ないようですので、これで町長提出の議案に対する質疑を終わります。

## 日程第2 議案等の委員会付託

○議長（三谷英史君）

日程第2. 議案等の委員会付託を行います。

議案は、お手元に配付の議案付託表のとおり、それぞれ関係委員会に付託することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（三谷英史君）

御異議なしと認めます。よって、議案は議案付託表のとおり関係委員会に付託することに決定いたしました。

以上で本日の日程は終了いたしました。よって、本日の会議はこれにて散会いたします。議事進行についての御協力、誠にありがとうございました。

午前10時16分 散会